

【記 載 例】

個人の場合

(様式第 1 - 1 号 甲号)

農地法第 3 条の規定による許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

南北町 農業委員会会長 様

当事者

<譲渡人>

住所 南北郡南北町大字北東 3 2 6

氏名 北東 三郎

<譲受人>

住所 南北郡南北町大字北東 1 2 0

氏名 南北 次郎

次の農地（採草放牧地）の（に）「 所有権 」を「 移転 」したいので、  
農地法第 3 条第 1 項及び同法施行令第 1 条の規定により許可を申請します。

1 当事者の氏名等及び許可を受けようとする土地の状況等

当事者	氏名	年齢	職業	連絡先 電話番号	国籍等	在留資格 又は特別 永住者	在留期間及 び在留期間 の満了の日	認定経 営 発 展 法 人（該 当 す る 場 合 ○）
譲渡人	北東三郎	7 5	農業	082-×××- ××××				
譲受人	南北次郎	4 5	農業	082-×××- ××××	日本			

土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	所有者氏 名(名称)	耕作者		備考
		登記簿	現況			氏名(名称)	利用 権原	
大字北東字北東	1206	田	田	1,000	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
大字北東字北東	1207	田	田	850	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
大字北東字北東	1208	田	畑	240	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
計 2,090 ㎡（田 2 筆 1,850 ㎡、畑 1 筆 240 ㎡、採草放牧地 筆 ㎡）								

2 土地の引渡し の 時期 〇〇年〇〇月〇〇日

(様式第1-1号 乙号)

権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、機械の所有の状況、農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

- ### 3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲渡人 高齢で耕作困難となり、農業後継者もないことから譲渡することとした。

譲受人 以前から規模拡大をしたいと考えており、居住地から近いので購入した。

- 4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容（権利の内容欄は該当箇所には○をすること。）

申請に係る権利の内容	所有権移転	賃借権設定	使用貸借による権利の設定	その他 ( )
権利の設定又は移転の時期	〇〇年〇〇月〇〇日	権利の存続期間		永久
売買価格又は賃借料	2,000,000 円			

- 5 権利を設定し、移転しようとする当事者及びその世帯員等が現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の面積並びにこれらの者が権原に基づき現に耕作又は養畜の事業に供している農地及び採草放牧地の面積

[illegible]

非耕作地

土地の所在	地番	所有・ 借入の 別	地目		面積 (㎡)	状況・理由
			登記簿	現況		
		所有地 借入地				

- 6 作付（予定）作物、作物別の作付面積

	田	畑			樹園地	採草放牧地	必要な農作業期間
作付（予定）作物	稲	ねぎ	大根	白菜			3月～12月
権利取得後面積	41,850 m <sup>2</sup>	2,000 m <sup>2</sup>	2,000 m <sup>2</sup>	3,240 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	

- 7 権利を取得しようとする者及びその世帯員（構成員）等の農業従事者の状況及び雇用労働力に対する依存の状況（法人にあっては、その法人の農業経営に係る労働力の状況）

	氏名	年齢	続柄	職業	農作業経験	農作業 従事日 数	備考
本人 世帯員等 (構成員)	南北 次郎 花子 彩花 祐介 太郎	45 42 17 15 72	本人 妻 子 子 父	農業 会社員 学生 学生 農業	農作業歴 20 年 農業技術州学歴 2 年   農作業歴 50 年	300 日 100 日 20 日 20 日 200 日	
常雇							
農作業委託 季節雇 臨時雇	年間延べ  50 人						
農作業に従事する者の住所地・拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間						自宅から徒歩 5 分	

- 8 配置の状況（所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合に、市町村別に記載してください（隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください）。なお、「住所、拠点となる場所等」は、市町村名を記載する）

(例) 南北町在住の南北次郎氏（労働力としてB町在住の水田一郎氏を常時雇用）が南北町、B町、C町に農地の権利を有する場合

市町	氏名	住所地、拠点となる場所等
南北町、B町	南北次郎 水田 一郎	南北町 B町
C町	南北次郎	南北町

- 9 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農機具並びに家畜の保有状況

	大農機具						家畜		
種類	トラクタ	耕運機	田植機	乾燥機		草刈機			
確保済み数量	(1)	1	1	1	1	1			
導入予定数量									
導入のための資金繰り：									

- 10 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等（別紙2に記載し、添付する。）
- 11 信託契約の内容（農地法第3条第2項第3号関係）  
信託の引受けによる権利の取得： 有 ☒ 無
- 12 転貸が認められる場合への該当の有無（農地法第3条第2項第5号関係）  
転貸による権利の取得： 有 ☒ 無
- 13 周辺地域との関係（農地法第3条第2項第6号関係）  
権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響  
周辺の経営体の農地の集積の取り組みへの影響はありません。また、農薬については、防除基準に従って行います。
- 14 その他参考となるべき事項

この申請に関する照会に応答する者の連絡先の住所、氏名及び電話番号

住 所	〒***-*** 南北郡南北町大字南北120	氏名	南北 次郎
電話番号	082-×××-××××	<input checked="" type="radio"/> 自宅 <input type="radio"/> 勤務先（名称	）

- (注) 1 「自宅 勤務先」は、いずれかに○をすること。  
2 照会に応答する者が法人の場合は「氏名」に担当者名、「名称」に法人の名称を記載すること。

【記 載 例】

農地所有適格法人の場合  
(様式第 1 - 1 号 甲号)

農地法第 3 条の規定による許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

南北町 農業委員会会長 様

当事者

<譲渡人>

住所 南北郡南北町大字北東 3 2 6  
氏名 北東三郎

<譲受人>

住所 南北郡南北町大字北東 1 2 0  
氏名 株式会社 ××  
代表取締役 県庁太郎

次の農地（採草放牧地）の（に）「 所有権 」を「 移転 」したいので、  
農地法第 3 条第 1 項及び同法施行令第 1 条の規定により許可を申請します。

1 当事者の氏名等及び許可を受けようとする土地の状況等

当事者	氏名	年齢	職業	連絡先 電話番号	国籍等	在留資格 又は特別 永住者	在留期間及 び在留期間 の満了の日	認定経 営発 展法 人（該 当す る場 合○）
譲渡人	北東三郎	7 5	農業	082-×××- ××××				
譲受人	株式会社 ××			082-×××- ××××	日本			

土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	所有者氏 名(名称)	耕作者		備考
		登記簿	現況			氏名(名称)	利用 権原	
大字北東字北東	1206	田	田	1,000	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
大字北東字北東	1207	田	田	1,000	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
大字北東字北東	1208	田	畑	500	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
計 2,500 ㎡（田 2 筆 2,000 ㎡、畑 1 筆 500 ㎡、採草放牧地 筆 ㎡）								

2 土地の引渡し新时期 〇〇年〇〇月〇〇日

権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、機械の所有の状況、農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

- 4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容（権利の内容欄は該当箇所に○をすること。）

5 権利を設定し、移転しようとする当事者及びその世帯員等が現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の面積並びにこれらの者が権原に基づき現に耕作又は養畜の事業に供している農地及び採草放牧地の面積

非耕作地

6 作付（予定）作物、作物別の作付面積

7 権利を取得しようとする者及びその世帯員（構成員）等の農業従事の状況及び雇用労働力に対する依存の状況（法人にあっては、その法人の農業経営に係る労働力の状況）

8 配置の状況（所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合に、市町村別に記載してください（隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください）。なお、「住所、拠点となる場所等」は、市町村名を記載する）

(例) 南北町にある(株)××(労働力としてB町在住の水田一郎氏を常時雇用)が南北町、B町、C町に農地の権利を有する場合

9 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農機具並びに家畜の保有状況

大農機具							家畜		
種類	トラクタ	耕運機	田植機	乾燥機	軽トラ	草刈機			
確保済み数量	2	2	1	1	2	5			
導入予定数量									
導入のための資金繰り：									

10 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等（別紙2に記載し、添付する。）

11 信託契約の内容（農地法第3条第2項第3号関係）  
信託の引受けによる権利の取得： 有

無

12 転貸が認められる場合への該当の有無（農地法第3条第2項第5号関係）  
転貸による権利の取得： 有

無

13 周辺地域との関係（農地法第3条第2項第6号関係）

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響

所有権移転を受ける農地はこれまでも耕作されており、所有権移転後も現状のまま利用するため、周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に影響を及ぼすことはないと考えます。

また、農薬の使用方法については、地域の防除基準に従います。

14 その他参考となるべき事項

この申請に関する照会に応答する者の連絡先の住所、氏名及び電話番号

住 所	〒***-**** 南北郡南北町大字南北1 2 0	氏名	県庁 太郎
電話番号	082-×××-××××	自宅 勤務先	(名称 株式会社 ×× )

(注) 1 「自宅 勤務先」は、いずれかに○をすること。

2 照会に応答する者が法人の場合は「氏名」に担当者名、「名称」に法人の名称を記載すること。

【記 載 例】  
農地所有適格法人以外の場合  
(様式第 1 - 1 号 甲号)

農地法第 3 条の規定による許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

南北町 農業委員会会長 様

当事者

<譲渡人>

住所 南北郡南北町大字北東 3 2 6  
氏名 北東 三郎

<譲受人>

住所 広島市中区基町 10-52  
氏名 株式会社 カコメ  
代表取締役 乙野 甲平

次の農地(採草放牧地)の(に)「 貸借権 」を「 設定 」したいので、  
農地法第 3 条第 1 項及び同法施行令第 1 条の規定により許可を申請します。

1 当事者の氏名等及び許可を受けようとする土地の状況等

当事者	氏名	年齢	職業	連絡先 電話番号	国籍等	在留資格 又は特別 永住者	在留期間及 び在留期間 の満了の日	認定経 営発 展法 人(該 当す る場 合○)
譲渡人	北東三郎	75	農業	082-×××- ××××				
譲受人	株式会 社カコメ			082-×××- ××××	日本			

土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	所有者氏 名(名称)	耕作者		備考
		登記簿	現況			氏名(名称)	利用 権原	
大字北東字北東	1206	田	田	4,000	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
大字北東字北東	1207	田	田	4,000	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
大字北東字北東	1208	田	田	5,000	北東 三郎	北東 三郎	所有権	
計 13,000 ㎡ (田 3 筆 13,000 ㎡、畑 筆 ㎡、採草放牧地 筆 ㎡)								

2 土地の引渡し新时期 〇〇年〇〇月〇〇日

(様式第1-1号 乙号)

権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、機械の所有の状況、農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

- ### 3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲渡人 高齢で耕作困難となり、農業後継者もないことから耕作を希望する法人に貸し出すことにした。

譲受人 以前から規模拡大をしたいと考えており、事務所から近いので借り受けたい。

- 4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容（権利の内容欄は該当箇所には○をすること。）

申請に係る権利の内容	所有権移転 <u>賃借権設定</u> 使用貸借による権利の設定	その他 ( )
権利の設定又は移転の時期	〇〇年〇〇月〇〇日	権利の存続期間
売買価格又は賃借料	年額 10,000 円 (10a あたり)	永久

- 5 権利を設定し、移転しようとする当事者及びその世帯員等が現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の面積並びにこれらの者が権原に基づき現に耕作又は養畜の事業に供している農地及び採草放牧地の面積

[illegible]

非耕作地

土地の所在	地番	所有・ 借入の 別	地目		面積 (㎡)	状況・理由
			登記簿	現況		
		所有地 借入地				

- 6 作付（予定）作物、作物別の作付面積

	田	畑			樹園地	採草放牧地	必要な農作業期間
作付（予定）作物	稲	ねぎ					
権利取得後面積	38,000 m <sup>2</sup>	3,000 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
							3月～12月

- 7 権利を取得しようとする者及びその世帯員（構成員）等の農業従事の状況及び雇用労働力に対する依存の状況（法人にあっては、その法人の農業経営に係る労働力の状況）

	氏名	年齢	続柄	職業	農作業経験	農作業 従事日 数	備考
本人 世帯員等 (構成員)	乙野 甲平 甲野 太郎 乙野 正子	50 45 47	代表取締役 取締役 取締役	会社員 会社員 会社員	農作業歴 5 年 農作業歴 6 年	200 日 200 日	
常雇	畑 咲子 芝 育夫	35 45		会社員 会社員	農業技術検定 1 級	220 日 220 日	
農作業委託 季節雇 臨時雇	年間延べ  5 人						
農作業に従事する者の住所地・拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間						事務所から車で 10 分	

- 8 配置の状況（所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合に、市町村別に記載してください（隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください）。なお、「住所、拠点となる場所等」は市町村名を記載する）

(例) 広島市にある(株) カコメ(労働力としてB町在住の水田一郎氏を常時雇用)が広島市、B町、C町に農地の権利を有する場合

市町	氏名	住所地、拠点となる場所等
広島市、B町	株式会社 カコメ 水田 一郎	広島市 B町
C町	株式会社 カコメ	広島市

- 9 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農機具並びに家畜の保有状況

大農機具							家畜		
種類	トラクタ	耕運機	田植機	乾燥機	軽トラ	草刈機			
確保済み数量	(1)	1	1	1	1	1			
導入予定数量									
導入のための資金繰り：									



10 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等（別紙2に記載し、添付する。）

11 信託契約の内容（農地法第3条第2項第3号関係）  
信託の引受けによる権利の取得： 有 ☒ 無

12 転貸が認められる場合への該当の有無（農地法第3条第2項第5号関係）  
転貸による権利の取得： 有 ☒ 無

13 周辺地域との関係（農地法第3条第2項第6号関係）  
権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響  
所有権移転を受ける農地はこれまでも耕作されており、所有権移転後も現状のまま利用するため、周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に影響を及ぼすことはないと考えます。  
また、農薬の使用方法については、地域の防除基準に従います。

14 その他参考となるべき事項

この申請に関する照会に応答する者の連絡先の住所、氏名及び電話番号

住 所	〒***-**** 広島市中区基町 10-52	氏名	乙野 正子
電話番号	082-×××-××××	自宅 勤務先	(名称 株式会社 カコメ)

(注) 1 「自宅 勤務先」は、いずれかに○をすること。  
2 照会に応答する者が法人の場合は「氏名」に担当者名、「名称」に法人の名称を記載すること。

(様式第3 - 1号)

農地所有適格法人報告書

年 月 日

農業委員会会長 様

法 人 名

代表者の氏名

主たる事務所の所在地

代表者の住所

電話番号 ( )

- 1 法人が現に所有し、又は所有権以外の使用及び収益を目的とする権利を有している農地  
又は採草放牧地の面積 (単位: m<sup>2</sup>)

○所有農地の有無 ( 有 ・ 無 )

田	畑	採草放牧地	計	備 考 欄
10,000 m <sup>2</sup>	20,000 m <sup>2</sup>		30,000 m <sup>2</sup>	
(うち、主たる事務所が所在する市町村以外に権利を有するもの)				(市町村名)

※以下、「国籍等」「在留資格又は特別永住者」欄は、所有農地がある場合にのみ、記載してください。

- 2 事業の状況

年 度	農業			農業に該当しない事業	
	売上高(円)	農畜産物名	関連事業等名	売上高(円)	事業名
2 年 前 ( 実 績 )	15,000,000 円				
1 年 前 ( 実 績 )	21,000,000 円				
報 告 対 象 年 度 ( 実 績 )	22,000,000 円				
翌 事 業 年 度 の 計 画	25,000,000 円				

### 3 構成員全ての状況

(1) 農業関係者（農事組合法人の組員、株式会社又は持分会社については、農地の権利提供者、常時従事者、農作業委託者、農地中間管理機構、地方公共団体、農業協同組合、基盤強化法による関連事

氏名・名称	住所又は 主たる事務所の 所在地	国籍等		議決権 の数		構成員が個人の場合は 以下のいずれかの状況				備 考 (農業関係 者となる 事由)
				在留資格又 は特別永住 者	株主 総会	種類 株式 総会	法人への農地等の 権利設定・移転		年間農業 従事日数	
		権利の 種類	面積 (㎡)				実績	見込		
県庁 太郎	南北町大字 南北2345	日本		500		所有権	4,000			イ、ニ、ホ 中間管理機構  ロ、ホ ニ、ホ 中間管理機構  ロ  イ
広島 三郎	南北町大字 南北3456	日本		400		賃借権	3,500			
基町 一郎	南北町大字 南北4567	日本		300		使用貸借権	3,000			
大手町 花子	南北町大字 南北5678	日本		250		使用貸借権	2,000			
北東 三郎	南北町大字 南北6789	日本		150		使用貸借権	1,000			
川西 花代				50		所有権	2,500			
畑 耕作				50						

※「住所又は主たる事務所の所在地」「国籍等」「在留資格又は特別永住者」欄は、法人が農地を所有している場合に、総議決権の100分の5以上を有する株主又は出資総額の100分の5以上に相当する出資をしている者についてのみ記載してください（(2)においても同じ）。用語の定義については、様式第3-1号の記

#### (2) 農業関係者以外の者((1)以外の者)

氏名・名称	住所又は主たる事務所の所在地	国籍等	在留資格又は特別永住者	議決権の数	
				株主総会	種類株式総会
株式会社 大手スーパー	中央市東1丁目2-3	日本		300	

※農事組合法人については、記載不要

#### (3) 議決権の状況

区分	議決権の数		議決権の割合(%)	
	株主総会	種類株式総会	株主総会	種類株式総会
法人の議決権の総数	2,000		100	
(1)の構成員の議決権の数	1,700		85	
(2)の構成員の議決権の数	代表取締役		15	

※農事組合法人については、記載不要

### 4 理事等及び重要使用人の状況

(1) 理事等の農業（労務管理や市場開拓等も含む）・農作業への従事状況

氏 名	住 所	国籍等	在留資格又は特別永住者	構成員	役職	年間農業従事日数			
						うち農作業従事日数		前年実績	見込
県庁 太郎	南北町大字南北2345	日本		○	代表取締役	300	300	60	80
広島 三郎	南北町大字南北3456	日本		○	取締役	150	200	60	100
基町 一郎	南北町大字南北4567	日本		○	取締役	150	200	60	100

※「国籍等」「在留資格又は特別永住者」欄は、法人が農地を所有している場合にのみ記載してください。

(2) 法人の行う農業に関する権限及び責任を有する使用人の農作業への従事状況

氏 名	住 所	国籍等	在留資格 又は特別 永住者	役職	年間農業従事日数			
							うち農作業従事日数	
					前年 実績	見込	前年 実績	見込

※ (1)の理事等のうち、法人の農業に従事する者（原則年間150日以上）であって、かつ、必要な農作業に農地法施行規則第8条に規定する日数（原則年間60日）以上従事する者がいない場合にのみ記載してください（記載する場合も、「国籍等」「在留資格又は特別永住者」欄は、法人が農地を所有している場合にのみ記載）。

(3) 農作業への従事状況

該当する期間を「←→」で示して、年間農業従事日数を記載してください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
法人が農業を行う期間			←									→
	年 日											
うち必要な農作業の期間			←							→		
	年 日											
(1)(2)の者が農作業に 常時従事する期間 (前年実績)												
			←			→						
	年 60 日											
				←	→				←	→		
	年 60 日											
						←		→				
	年 60 日											
			←			→						
	年 80 日											
			←							→		
	年 100 日											
(許可後の見込み)			←							→		
	年 100 日											

5 その他参考となるべき事項